

令和3年度

鳥取県図書館協会 定期総会

日時：令和3年6月25日（金）午後1時～
場所：米子市立図書館 多目的研修室

— 日 程 —

1 開 会

2 会長あいさつ

3 報告事項

- (1) 令和3年度人事異動等に伴う役員の退任・就任について
- (2) 令和2年度の鳥取県図書館協会が関わった事業について

4 審議事項

- (1) 議案第1号 令和3年度任期満了に伴う会長・副会長の選任について
- (2) 議案第2号 令和2年度事業報告及び決算について
— 監査報告 —
- (3) 議案第3号 令和3年度事業計画及び予算について
- (4) その他

5 その他

6 閉 会

3 報告事項

(1) 令和3年度人事異動等に伴う役員の退任・就任について

令和3年度の人事異動等により、役員に交代がありましたので報告します。

任期 令和3年6月30日まで（前任者の在任期間）

役職	氏名	所属等
副会長	(旧) 網浜 聖子	前鳥取県立図書館長
副会長	(旧) 山脇 幸人	前倉吉市立図書館長

役職	氏名	所属等
理事	(新) 小林 隆志	鳥取県立図書館長
理事	(新) 石賀 大生	倉吉市立図書館長
理事	(旧) 菅原 朗	前米子市立図書館長
	(新) 矢木 茂生	米子市立図書館長
理事	(旧) 井口恵美子	前鳥取県学校図書館協議会会長 (米子市立福米西小学校長)
	(新) 大塚 恵子	鳥取県学校図書館協議会会長 (米子市立福生西小学校長)
理事	(旧) 古田 嘉博	前鳥取県学校図書館協議会副会長 (鳥取緑風高等学校長)
	(新) 松川 明義	鳥取県学校図書館協議会副会長 (鳥取県立米子工業高等学校長)
理事	(旧) 村上美奈子	鳥取県私立幼稚園協会代表 (小さき花園幼稚園長)
	(新) 石本 裕美	鳥取県私立幼稚園・認定こども園協会 (小さき花園幼稚園長)
監事	(旧) 新 寛	前町立みささ図書館長
	(新) 朝倉 紀夫	町立みささ図書館長
監事	(旧) 福山 薫	前若桜町立わかさ生涯学習情報館長
	(新) 山本勘次郎	若桜町立わかさ生涯学習情報館長

令和3年度 鳥取県図書館協会 役員名簿

〔任期：令和3年6月30日まで〕

役 職	氏 名	所 属 等	鳥取県読書推進運動協議会	鳥取県社会教育協議会	備考
会 長	山田 節子	個人会員	会 長	理 事	
副会長	—	(総会で選出)	副会長	委 員	
〃	—	(総会で選出)	理 事	委 員	
〃	角田有希子	南部町立図書館長	〃	委 員	
理 事	深澤 義彦	市長会長 (鳥取市長)	〃		
〃	吉田 英人	町村会代表 (八頭町長)	〃		
〃	小林 隆志	鳥取県立図書館長			新任
〃	長本 次郎	鳥取市立中央図書館長	〃		
〃	石賀 大生	倉吉市立図書館長			新任
〃	矢木 茂生	米子市立図書館長	〃		新任
〃	嘉賀 收司	境港市民図書館長	〃		
〃	西尾 秀道	大山町立図書館長	〃		
〃	大塚 恵子	鳥取県学校図書館協議会会長 (米子市立福生西小学校長)	〃		新任
〃	長石 彰	鳥取県学校図書館協議会副会長 (鳥取市立河原中学校長)	〃		
〃	松川 明義	鳥取県学校図書館協議会副会長 (鳥取県立米子工業高等学校長)	〃		新任
〃	松浦 達也	鳥取大学附属図書館長	〃		
〃	石本 裕美	鳥取県私立幼稚園・認定こども園協会 (小さき花園幼稚園長)	〃		新任
〃	池田 緑	おはなしグループがらがらどん代表	〃		
〃	古泉 淳夫	鳥取県書店商業組合理事長	〃		
〃	木椀由里香	個人会員	〃		
〃	齋藤 明彦	個人会員	〃		
監 事	朝倉 紀夫	町立みささ図書館長	監 事		新任
〃	山本勘次郎	若桜町立わかさ生涯学習情報館長	〃		新任

(2) 令和2年度の鳥取県図書館協会が関わった事業について

【共催事業】

1 ブックインとっとり2020

展 示：令和2年10月28日（水）～11月4日（水）

依頼者：ブックインとっとり実行委員会

2 第33回地方出版文化功労賞受賞記念講演会

期 日：令和2年11月1日（日）

依頼者：ブックインとっとり実行委員会

3 鳥取県子どもの読書推進事業 中学生ポップコンテスト

募 集：令和2年8月3日（月）～9月30日（水）

依頼者：鳥取県教育委員会事務局社会教育課

【後援事業】

1 第39回とっとり読書絵てがみ・感想文コンクール

募 集：令和2年11月1日（日）～令和3年1月15日（金）

依頼者：鳥取県学校図書館協議会、新日本海新聞社

【参加事業】

1 令和2年度市町村・社会教育関係団体連絡協議会

期 日：令和2年6月23日（火）

会 場：中部総合事務所

参加者：山田理事

2 鳥取県社会教育振興大会兼鳥取県社会教育委員研修会

期 日：令和2年10月7日（水）

会 場：とりぎん文化会館、倉吉市上灘公民館、ヴィレステひえづ、日南町役場

参加者：山田理事、網浜委員、山脇委員

3 令和2年度全県社会教育関係者研修会

期 日：令和2年10月29日（木）

会 場：まなびタウンとうはく

参加者：山田理事

4 協議事項

(1) 議案第1号 令和3年度任期満了に伴う会長・副会長の選任について

新役員（任期：令和3年7月1日から令和5年6月30日まで）

役職	氏名	所属等	鳥取県読書推進運動協議会	鳥取県社会教育協議会
会長			会長	理事
副会長			副会長	委員
			理事	委員
				委員

参考（任期：令和3年6月30日まで）

役職	氏名	所属等	鳥取県読書推進運動協議会	鳥取県社会教育協議会
会長	山田 節子	個人会員	会長	理事
副会長	—	—	副会長	委員
	—	—	理事	委員
	角田有希子	南部町立図書館長		委員

※理事（個人会員）の募集について

募集期間：令和3年8月10日（火）まで

任期：会長が委嘱した日から令和5年6月30日まで

理事の職務：年2回の理事会への参加

理事会での検討事項：総会に提案する議題、総会から付託された事項及び必要な事項

募集要件：鳥取県図書館協会の個人会員であること

応募要領：鳥取県図書館協会事務局（鳥取県立図書館内）に連絡先、連絡方法、所属、氏名及びこれまでの図書館や読書活動とのかかわりをまとめたもの（A4用紙1枚以内）をメール又はファクシミリ等にて提出すること。

選考方法：会長が行い、委嘱する。

周知方法：協会ニュース6月号、鳥取県図書館大会、鳥取県図書館協会ホームページ（鳥取県立図書館のホームページ内）に掲載。

鳥取県図書館協会役員構成について

平成18年度「鳥取県図書館協会のあり方検討委員会」、平成22年度「鳥取県図書館協会検討委員会」での検討結果を踏まえ、役員構成の見直しと理事枠の拡大を行い、現在の構成としている。

	平成31年2月以降		平成19年役員改選以前	
	役員数	内訳	役員数	内訳
会長	1		1	
鳥取県立図書館	1	副会長 1	1	副会長 1
市立図書館	4	副会長 1 理事 3	4	副会長 1 理事 3
町立図書館	4	副会長 1 理事 1 監事 2	4	副会長 1 理事 1 監事 2
学校図書館協議会	3	理事 3	3	理事 3
大学等図書館	1	理事 1	3	理事 3
幼稚園・保育所	1	理事 1	1	理事 1
読書団体	1	理事 1	1	理事 1
書店組合	1	理事 1	1	理事 1
市長会	1	理事 1	1	理事 1
町村会	1	理事 1	1	理事 1
個人会員	2	理事 2		
		会長 1 副会長 3 理事 15 監事 2 (計 21名)		会長 1 副会長 3 理事 15 監事 2 (計 21名)

<参考>鳥取県図書館協会会則

(役員)

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長
- (2) 副会長 3名
- (3) 理事 若干名
- (4) 監事 2名

(役員を選出)

第8条 会長及び副会長は、総会で選出する。

- 2 理事及び監事は、会長が委嘱する。

(役員任期)

第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠による役員任期は、前任者の残任期間とする。

(2) 議案第2号 令和2年度事業報告及び決算について

令和2年度 事業報告 (案)

1 理事会

<第1回臨時理事会>

期日：令和2年5月12日 (火)

会場：県立図書館 大研修室 (鳥取市尚徳町101)

=内容=

- (1) 鳥取県図書館大会の開催について (令和2年7月28日 (火) を予定)
- (2) 総会の開催について (例年6月末に定期総会を開催)
- (3) 鳥取県図書館協会会則の改正について

<第2回臨時理事会>

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面開催とした(回答期限5月27日(水))。

=内容=

- (1) 臨時総会の提出議案について
 - ・第1号議案 令和2年度鳥取県図書館大会(7月28日開催予定)の中止について
 - ・第2号議案の1 鳥取県図書館協会会則の改正について
(鳥取県図書館協会長の専決事項について)
 - ・第2号議案の2 鳥取県図書館協会会則の改正について
(書面または電磁的方法による理事会及び総会の開催について)
- (2) 臨時総会の書面開催について

<第3回理事会>

期日：令和2年7月2日 (木)

会場：県立図書館 大研修室

=内容=

- (1) 令和元年度事業報告案及び決算案について
- (2) 令和2年度事業計画案及び予算案について

<第4回理事会>

期日：令和3年2月12日 (金)

会場：県立図書館 大研修室

=内容=

- (1) 令和2年度事業報告案及び決算案について
- (2) 令和3年度事業計画案及び予算案について

2 総会 ※資料1

<臨時総会>

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため書面開催とした。

書面審議の結果、下記の議案はすべて賛成多数により承認された（令和2年6月12日
（金）決裁）

=内容=

- (1) 第1号議案 令和2年度鳥取県図書館大会（7月28日開催予定）の中止について
- (2) 第2号議案の1 鳥取県図書館協会会則の改正について
（鳥取県図書館協会長の専決事項について）
- (3) 第2号議案の2 鳥取県図書館協会会則の改正について
（書面または電磁的方法による理事会及び総会の開催について）

<定期総会>

期日：令和2年7月30日（木）

会場：県立図書館 大研修室

=内容=

- (1) 令和元年度事業報告案及び決算案について
- (2) 令和2年度事業計画案及び予算案について

3 【中止】第26回鳥取県図書館大会（担当：中部地区の会員等）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

~~（1）期日：令和2年7月28日（火）~~

~~（2）会場：中部地区内~~

~~（3）参加対象：参加を希望する県民、県内公共図書館・公民館図書室関係者、
県内学校図書館関係者、幼稚園・保育園関係者、
家庭文庫・読み聞かせボランティア等読書推進関係者 ほか~~

~~（4）内容：記念講演、分科会等を予定~~

4 県内図書館視察（担当：東部地区の会員等） ※資料2

(1) 期日：令和2年11月16日（月）

(2) 視察先：県東部の図書館（青翔開智中学校・高等学校、岩美町立図書館）

(3) 参加者数：22名（令和元年度 38名）

※研修会を同日に開催（定期総会後に予定していたが諸般の事情により中止）

演題：司書養成の現場から見た図書館と司書の現状とこれから

講師：長岡 絵里佳 氏（鳥取短期大学 国際文化交流学科）

参加者数：23名（令和元年度 52名）

5 県外研修会参加費等助成事業 ※資料3

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、リモートによる開催等、開催方法が変更となるケースが相次いだ。予算の執行状況に応じて、助成人数は調整を行った。

研修会の参加報告は、協会ニュースまたは鳥取県図書館協会のホームページ（鳥取県立図書館のホームページ内）に掲載した。

各研修会の助成金額計算の詳細は資料3による。

(1) 第106回全国図書館大会【オンライン】

概要：公共図書館・大学図書館・学校図書館・専門図書館等の各館種から出版流通まで図書館にまつわる幅広い分野をカバーする全国大会。全大会の他、多種多様な分科会を開催。

主催：日本図書館協会

配信期間：令和2年11月20日（金）～30日（月）

開催地：和歌山県（事務局：和歌山県立図書館）

助成金額：2,000円[参加費（2,000円）]×30名程度

→ 助成人数 6名

(2) 令和2年度全国公共図書館研究集会 サービス部門及び総合・経営部門【オンライン】

概要：公共図書館の総合的な経営やサービスについて考える全国規模の研究集会。毎年研究主題を設定し開催されている。

主催：日本図書館協会

主幹：大阪府立中央図書館

(3) 令和2年度中国・四国地区図書館地区別研修【オンラインまたは現地参加】

概要：中堅以上の司書を対象とした研修。図書館業務の専門的な知識・技術の習得を目的としている。オンライン、現地参加を選択可能。

期日：令和2年12月8日（火）～11日（金）

主催：文部科学省、愛媛県立図書館

会場：愛媛県立図書館

助成金額：34,000円[旅費の一部（現地参加の場合）]×2名

→ 助成申込なし

(4) 子どもと子どもの本の講座【現地参加】

概要：子どもと本をつなぐ人の養成・スキルアップのための講座。「子どもと本をむすぶコース」「図書館・学校ボランティアのブラッシュアップコース」「児童文学をたのしむ特別講座」がある。各コース複数回のカリキュラムの設定だが、部分受講も可能。

主催：大阪YWCA専門学校

期日：令和2年度内

会場：大阪府大阪市

助成金額：12,000円[旅費の一部及び参加費(2,500円)]×2名

→ 助成申込なし

(5) JPIC読み聞かせサポーター実践講座【現地参加】

概要：幼児教育に携わる方々を対象とした読みきかせ経験者のためのスキルアップ講座。

期日及び開催地：令和3年2月13日(土)(横浜市)、2月28日(土)(福岡市)

助成金額：44,000円(横浜市)、48,000円(福岡市)

→ 助成申込なし

6 「協会ニュース」の発行(担当：西部地区の会員等)

協会の広報紙を年3回発行(9月、12月、3月)

No. 93 (9月)

- ・会長あいさつ 得手に帆を揚げる
- ・子供の読書活動優秀実践文部科学大臣表彰
- ・第3回エピソード大賞の報告
- ・臨時総会・定期総会報告
- ・県内図書館視察・研修会の参加者募集
- ・県外研修会の参加者募集
- ・県内図書館での新聞記事データベースの利用について
- ・「図書館=居場所!?!」キャンペーンのご案内
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と図書館
- ・図書館人ハンドブックシリーズ⑩

No. 94 (12月)

- ・優良読書グループ表彰
- ・記念事業・リニューアル記念事業
- ・県立図書館開館30周年記念事業
- ・米子市立図書館30周年記念事業
- ・まなびタウンとうはくりニューアル事業

- ・鳥取県図書館協会県内図書館視察
- ・鳥取県図書館協会研修会の報告
- ・ブックインとっとり2020の報告
- ・エピソード大賞募集のお知らせ
- ・図書館人ハンドブックシリーズ⑱

No. 95 (3月)

- ・祝！図書館法施行70周年記念図書館関係者表彰
- ・初代会長松本兵衛先生を偲ぶ
- ・県外研修会参加費等助成事業報告
- ・ちえの森ちづ図書館の開館にあたり
- ・鳥取県高等学校ビブリオバトル2020について
- ・日吉津村図書館の新たな取り組み
- ・鳥取県図書館協会30周年記念誌を刊行
- ・「とっとりデジタルコレクション」公開開始
- ・会員継続のお願い
- ・図書館人ハンドブック⑲

7 第4回「本、書店、図書館にまつわるエピソード大賞」 ※資料4

図書館や書店、本などに関わる心温まるエピソードを募集し、最優秀賞、優秀賞、部門賞（合計7名程度）を決定し表彰する。集まったエピソードを活用し、図書館の魅力を発信し、読書推進の機運を喚起する。

募集：令和2年11月6日（金）～令和3年1月11日（月）

応募総数：27編（令和元年度 90編）

最終審査会：令和3年2月12日（金）

結果発表：受賞者発表・表彰状授与

令和3年3月20日（土）鳥取県立図書館大研修室において表彰式を開催。

8 鳥取県図書館協会設立30周年記念事業

平成2年に設立された当協会が設立30周年を迎えるにあたり、記念事業として30周年記念誌を令和3年3月に刊行し、協会員や図書館等にも配布した。

配布先：協会員（個人会員、施設会員、団体会員、学生会員）、国立国会図書館、
日本図書館協会、都道府県立図書館等

印刷部数：250部

配布部数：220部

令和2年度 鳥取県図書館協会一般会計収支決算書(案)

(収入の部)

(単位 円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 (B-A)	摘 要
1 会 費	471,000	500,500	29,500	
県立図書館	60,000	60,000	0	60,000円×1館
市立図書館 町村立図書館	121,500	121,500	0	18,000円×2館、9,000円×2館 4,500円×15館
大学図書館 学校図書館協議会 その他団体	37,500	37,500	0	○2大、短、専、3学校協議会 4,500円×7 ○鳥取家庭文庫連絡会、米子市児童文化 センター、男女共同参画センター 2,000円×3
個人	240,000	268,500	28,500	126口(人)
学生	0	1,000	1,000	
団体	12,000	12,000	0	県書店商業組合、江府図書館友の会、鷗鳴学園、 ねえよんでの会、境港読書会、図書館フレンズけ たか 2,000円×6口
2 寄 付 金	50,000	50,000	0	読書推進運動協議会助成金
3 雑 収 入	30,001	30,003	2	
受取活動費	30,000	30,000	0	日本図書館協会
会員外収入	0	0	0	鳥取県図書館大会は今年度中止
預金利息	1	3	2	
4 繰 越 金	115,663	115,663	0	
合 計	666,664	696,166	29,502	

(支出の部)

(単位 円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 引 (A-B)	摘 要
1 会 議 費	85,000	89,647	△ 4,647	
理事会費	75,000	84,859	△ 9,859	理事の旅費等(臨時理事会を含む)
総会費	10,000	4,788	5,212	講師等旅費
2 事 業 費	489,000	423,044	65,956	
鳥取県図書館大会	0	0	0	鳥取県図書館大会は今年度中止
県内図書館視察	80,000	51,180	28,820	バス代(半日借上分)、土産代等
全国大会・研修会派遣費	194,000	13,650	180,350	全国図書館大会等派遣費
発掘!図書館エピソード 大賞	53,000	13,584	39,416	広報費、雑費等
協会設立30周年記念事 業	162,000	344,630	△ 182,630	記念誌製作費(250冊)
3 事 務 局 費	80,000	70,572	9,428	協会ニュース用紙・発送代、 封筒印刷代、会費振込手数料
4 予 備 費	12,664	0	12,664	
合 計	666,664	583,263	83,401	

収支決算

収入額	支出額	差引残額
696,166	583,263	112,903

令和3年度へ繰越

令和2年度 財産の部(案)

(単位:千円)

科 目	前年度末	本年度増減	本年度末	備 考
寄附(図書カード)	31	△ 27		総会研修会・図書館大会講師等、図書館協会設立30周年記念事業の記念誌執筆等の謝礼 4 ⇒図書館協会設立30周年記念事業の記念誌執筆の謝礼及びエピソード大賞受賞者報償物品(図書カード)として執行

(説明)①エピソード大賞⇒1万円×1人、3千円×2人、2千円×3人=22,000円/22枚

②30周年記念誌⇒千円×5人=5,000円/5枚

監 査 報 告 書

令和2年度鳥取県図書館協会の会計監査を行いましたので、その結果を次のとおり報告いたします。

出納帳簿、証拠書類等を厳正に精査したところ、適正かつ確実に執行されていることを確認しました。

令和3年 5月 18日

鳥取県図書館協会
会長 山田 節子 様

鳥取県図書館協会

監 事

山本 節子



監 事

朝倉 紀夫



(3) 議案第3号 令和3年度事業計画及び予算について

令和3年度 事業計画 (案)

1 理事会

<第1回理事会>

期日：令和3年6月3日(木)

会場：県立図書館 大研修室(鳥取市尚徳町101)

＝内容＝

- (1) 令和2年度事業報告及び決算案について
- (2) 令和3年度事業計画及び予算案について

<第2回理事会>

期日：令和4年2月中下旬頃を予定

会場：県立図書館 大研修室(鳥取市尚徳町101)

＝内容＝

- (1) 令和3年度事業報告案及び決算見込みについて
- (2) 令和4年度事業計画案及び予算案について

2 定期総会

期日：令和3年6月25日(金)午後1時～

会場：米子市立図書館 多目的研修室

<総会内容>

- (1) 令和2年度事業報告及び決算について
- (2) 令和3年度事業計画及び予算について

※総会終了後に研修会を実施する ※資料5

演題：本のある地域づくりのあゆみ ～本屋と図書館の間にあるもの～

講師：永井伸和氏(認定NPO法人本の学校 顧問)

聞き手：小林隆志氏(鳥取県立図書館 館長)

開始時間：総会終了次第(午後2時40分～午後4時(予定))

3 第26回鳥取県図書館大会 (担当：中部地区の会員等) ※資料6

(1) 期日：令和3年8月3日(火)

(2) 会場：倉吉未来中心 小ホール

(3) 参加対象：参加を希望する県民、県内公共図書館・公民館図書室関係者、
県内学校図書館関係者、幼稚園・保育園関係者、
家庭文庫・読み聞かせボランティア等読書推進関係者 ほか

(4) 内容：記念講演、事例発表等を予定

4 県内図書館視察（担当：西部地区の会員等）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、半日の見学とし、バスを使用せず徒歩で移動可能な近隣の図書館を視察先として検討中。

- (1) 期日：令和3年10月頃の月曜日（予定）
- (2) 視察先：県西部の図書館等（南部町立法勝寺図書館、南部町立西伯小学校）
- (3) 定員：20名程度

5 県外研修会参加費等助成事業 ※資料7

昨年度に引き続き、リモート開催となる可能性もある。予算の執行状況を見ながら、助成人数や対象研修会を増やす等、会員の研修機会を確保する。

（助成例）

(1) 第107回全国図書館大会【オンライン開催】

主催：日本図書館協会

開催地：山梨県（山梨県立図書館）

開催日：11月12日・13日

助成金額：2,000円 [参加費（4,000円）の一部] × 15名

(2) 第23回 図書館総合展【ハイブリッド形式（オンライン、サテライト会場）】

主催：図書館総合展運営委員会

開催地：神奈川県横浜市

開催日：11月9日～11日を中心に開催

助成金額：50,000円 [旅費の一部]

(3) 中国地区学校図書館研究大会【開催形式は検討中】

主催：全国学校図書館協議会他

開催地：広島市

開催日：11月4日・5日

助成金額：24,080円 [旅費の一部及び参加費（4,500円）]

6 「協会ニュース」の発行（担当：東部地区の会員等）

協会の広報紙を年4回発行する（6月、9月、12月、3月発行予定）

7 第5回「本、書店、図書館にまつわるエピソード大賞」

図書館や書店、本などに関わる心温まるエピソードを募集し、最優秀賞、部門賞、優秀賞（合計7名程度）を決定し表彰する。集まったエピソードを活用し、図書館の魅力を発信し、読書推進の機運を喚起する。

令和3年度 鳥取県図書館協会一般会計収支予算書（案）

（収入の部）

（単位 円）

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 費	495,000	471,000	24,000	
県立図書館	60,000	60,000	0	60,000円×1館
市立図書館 町村立図書館	121,500	121,500	0	18,000円×2館、9,000円×2館 4,500円×15館
大学図書館 学校図書館協議会 その他団体	35,500	37,500	△ 2,000	○2大、短、専、3学校協議会 4,500円×7 ○米子市児童文化センター、男女共同参画センター 2,000円×2
個人	260,000	240,000	20,000	2,000円×130口
団体	18,000	12,000	6,000	県書店商業組合、江府図書館友の会、鶏鳴学園、 ねえよんでの会、境港読書会、図書館フレンズ けたか、鳥取家庭文庫連絡会、本の学校、くれよん の会 2,000円×9口
2 寄 付 金	50,000	50,000	0	読書推進運動協議会助成金
3 雑 収 入	45,001	30,001	15,000	
受取活動費	30,000	30,000	0	日本図書館協会
会員外収入	15,000	0	15,000	リモート開催を見込む 500円×30人
預金利息	1	1	0	
4 繰 越 金	112,903	115,663	△ 2,760	
合 計	702,904	666,664	36,240	

（支出の部）

（単位 円）

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 議 費	85,000	85,000	0	
理事会費	75,000	75,000	0	理事の旅費等（臨時理事会を含む）
総会費	10,000	10,000	0	講師等旅費
2 事 業 費	454,000	489,000	△ 35,000	
鳥取県図書館大会	300,000	0	300,000	
県内図書館視察	5,000	80,000	△ 75,000	土産代(徒歩移動)
全国大会・研修会派遣費	100,000	194,000	△ 94,000	全国図書館大会等派遣費 事業計画に挙げた大会等を候補とした枠予算
発掘！図書館エピソード大賞	49,000	53,000	△ 4,000	受賞者報償物品（図書カード）、広報費、雑費等
協会設立30周年記念事業	0	162,000	△ 162,000	事業終了
3 事 務 局 費	80,000	80,000	0	協会ニュース用紙・発送代、会費振込手数料、Web会議システム契約料
4 予 備 費	83,904	12,664	71,240	
合 計	702,904	666,664	36,240	

令和3年度 財産の部(案)

(単位:千円)

科 目	前年度末	本年度増減	本年度末	備 考
寄附(図書カード)	4	△ 4	0	「発掘!エピソード大賞」受賞者報償物品(図書カード)

(4) その他

① 県外研修会参加費等助成事業の助成条件について

ア 議案提出の理由と経緯

県外研修会参加費等助成事業は、広く会員の研修機会を確保するため、県外で行われる研修会等の参加費および旅費の一部を助成するものである。

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態下であり、研修会が中止やオンライン開催となる等、状況が大きく変化した。今年度も引き続き新型コロナウイルスの影響が及ぶものと考えられる。

そこで、緊急事態下の現状を勘案し、今年度の助成の選考に限り、選考基準に例外条件を加えたい。

イ 選考基準について

選考基準に追加したい条件は次のとおり。

令和2年度に2000円以内（会費同額以内）の助成を受けた会員は、令和3年度にも新たに助成を申請することができる。ただし、応募が募集定員を超えた場合は、過去に助成を受けていない会員を優先する。

※選考基準

- ・個人会員については過去3年間助成を受けていないこと
- ・施設・団体会員については毎年いずれかの研修に一人まで、かつ過去3年間助成を受けていない職員
- ・施設・団体会員より個人会員を優先する。
- ・応募者多数により募集定員を超えた場合は、会員歴の長い個人会員を優先する。

(参考) 助成決定までの流れ

- ・助成対象となる県外研修会について、協会ニュースやホームページ等で会員に公表し、募集を行う。
- ・助成を希望する会員は期限内に申込書を提出する。
- ・申込書や選考基準をもとに審査を行い、助成を決定する。

②鳥取県図書館協会会則の改正について

ア 議案提出の理由と経緯

副会長は県立図書館長、市立図書館長、町村立図書館長より各1名（計3名）が務めるものとする。副会長の選出は総会で行うが、任期は2年間で6月末までであり、4月に人事異動があった場合には3カ月間は空席となる。会長の補佐役である副会長に不在期間があることは、協会の円滑な運営や危機管理の面からも支障があると考えられる。

そこで、副会長の不在期間がないよう会則を改正したい。

イ 今後の予定

人事異動等による交代があった場合に、後任者が前任者の残任期間を務められるよう、令和4年度を目標に会則の改正を考えていきたい。

③鳥取県子どもの読書活動推進事業2021

「中学生・高校生ポップコンテスト」について（共催事業）※資料8

県社会教育課の主催事業であり、令和元年度より当協会の共催事業である。当協会では優秀賞等の選考を行う選考委員を選出しているが、令和3年度はそれに加え、受賞作品を広く知ってもらう機会として、各図書館において巡回展示を行いたい。

鳥取県図書館協会会則

(名称)

第1条 本会は、鳥取県図書館協会という。

(事務所)

第2条 本会の事務局は、鳥取県立図書館に置く。

(目的)

第3条 本会は、県内の公共図書館、高専・短大・大学図書館、学校図書館及び幼稚園、保育園、読書団体等の連絡連携のもとに図書館の発展を図り、鳥取県の文化の向上に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 図書館活動の振興に関すること。
- (2) 図書館活動に関する調査研究及び普及に関すること。
- (3) 図書館関係職員の研修に関すること。
- (4) 読書運動の推進に関すること。
- (5) 図書館相互の情報交換に関すること。
- (6) その他必要な事業

(会員)

第5条 本会は、施設会員、個人会員、学生会員及び団体会員をもって構成する。

- 2 施設会員は、県内の公共図書館、高専・短大・大学図書館、学校図書館協議会及びこれら以外の施設・団体のうち図書館の機能を有するものとする。
- 3 個人会員は、本会の趣旨に賛同する個人とする。
- 4 学生会員は、本会の趣旨に賛同する個人で大学等で学んでいる者とする。
- 5 団体会員は、本会の趣旨に賛同する団体とする。

(入会及び退会)

第6条 この会に新たに入会しようとするものは、所定の申込書に会費を添え会長に申し込むものとする。

- 2 会を退会しようとするものは、会長に届け出るものとする。また、個人会員の場合、会費の払い込みがない場合は、退会をしたものと見なす。

(役員)

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長
- (2) 副会長 3名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 監 事 2名

(役員を選出)

第8条 会長及び副会長は、総会で選出する。

- 2 理事及び監事は、会長が委嘱する。

(役員の任期)

第9条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠による役員任期は、前任者の残任期間とする。

(役員職務)

第10条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、会務を執行する。
- 4 監事は、業務及び会計を監査する。

(会長専決)

第11条 会長は、総会の決議を要する事項であっても、特に緊急の必要があり、なおかつ総会を招集することができない場合には専決処分をすることができる。ただし、その範囲は事業及び予算とする。

- 2 前項により専決処分した事項については総会で報告し、承認を受けなければならない。

(会議)

第12条 本会の会議は、総会及び理事会とする。

(総会)

第13条 総会は、定期総会と臨時総会とする。

2 定期総会は、毎年1回これを開く。

3 臨時総会は、会長が必要と認めるとき、これを開く。

4 総会の議事の成立は、出席者の過半数以上の同意をもって決め、可否同数のときは、議長の決めるところによる。総会は会長が招集し、構成員の出席により開催するが、やむを得ない理由により開催できない場合は、あらかじめ通知された事項について書面または電磁的方法をもって審議決定に代えることができる。

5 総会は、次の事項を審議決定する。

(1) 事業及び予算

(2) 決算

(3) 会則の改正

(4) その他必要な事項

(理事会)

第14条 理事会は、会長、副会長及び理事をもって構成する。

2 理事会は、会長が必要と認めるとき、又は理事の3分の1以上の要求があったとき、会長が召集する。

3 理事会は、次の事項を審議する。

(1) 総会に提出する議案

(2) 総会から付託された事項

(3) その他必要な事項

4 理事会の議事の成立は、前条第4項の規定を準用する。

(部会)

第15条 本会の事業を推進するため、必要に応じて部会を設けることができる。

2 部会に関する規程は、別に定める。

(経費)

第16条 本会の経費は、次のものをもって充てる。

(1) 会費

(2) 分担金、補助金、寄付金

(3) その他の収入

2 会費に関する規程は、別に定める。

(会計年度)

第17条 本会の会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(細則)

第18条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な細則の制定及び改廃は、理事会の承認を経て会長が定める。

附 則

この会則は、平成2年12月5日から施行する。

附 則

この会則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成25年7月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、令和2年6月12日から施行する。

○鳥取県図書館協会会費規程

(目的)

第1条 鳥取県図書館協会会則第15条の規定に基づき、会費を定める。

(会費)

第2条 会費は、次のとおりとする。

(1) 施設会員

ア 県立図書館 年額6万円

イ 市立図書館

・人口10万人以上の市 年額1万8千円

・人口10万人未満の市 年額9千円

ウ 町村立図書館 年額4千5百円

エ 小・中・高等学校各学校図書館協議会及び高専・短大・大学図書館

年額4千5百円

オ アからエ以外の施設・団体のうち図書館の機能を有するもの 年額2千円

(2) 個人会員 年額2千円以上

(3) 学生会員 年額1千円

(4) 団体会員 年額2千円

第2条の2 個人会員は、「協会ニュース」を配布されるとともに、全国図書館大会その他の事業に参加する場合は予算の範囲内で助成を受けることができる。また、鳥取県図書館協会主催の事業に原則として無料で参加できる。

2 施設会員及び団体会員は、「協会ニュース」を配布されるとともに、全国図書館大会その他の事業に参加する場合は予算の範囲内で、各施設または団体の1名を対象に助成を受けることができる。また、鳥取県図書館協会主催の事業について、各施設または団体の1名を対象に原則として無料で参加できる。

3 学生会員は、「協会ニュース」を配布される。また、鳥取県図書館協会主催の事業に原則として無料で参加できる。

(会費の納入)

第3条 会費は、毎年7月までに納入するものとする。

附 則

この規程は、平成2年12月5日から施行し、平成3年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行し、同日から適用する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行し、同日から適用する。

附 則

この規程は、平成25年7月1日から施行し、同日から適用する。

附 則

この規程は、平成28年6月29日から施行し、平成28年度分の会費から適用する。

各種報告・募集・ご案内など

協会ニュース掲載

令和2年度 臨時総会報告

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、一堂に会する会議や様々な事業が開催できない状況となりました。そこで、緊急に下記の議案について審議するため臨時総会を開催しました。臨時総会は5月29日から6月9日までの期間に書面審議を行い、第1号議案から第2号議案の2まですべて賛成多数により承認されました。内容は以下のとおりです。(会則は令和2年6月12日に施行)

①第1号議案 令和2年度鳥取県図書館大会(7月28日開催予定)の中止について

令和2年度の鳥取県図書館大会の中止を決定。

②第2号議案の1 鳥取県図書館協会の会則の改正について(鳥取県図書館協会長の専決事項)

緊急の必要があり、なおかつ総会を招集できない場合に会長による専決処分ができるよう、鳥取県図書館協会会則第11条(会長専決)を追加。

③第2号議案の2 鳥取県図書館協会の会則の改正について

(書面または電磁的方法による理事会及び総会の開催)

総会や理事会は参集によるが、やむを得ない理由で開催できない場合に限り、書面または電磁的方法で審議決定を行うことができるよう、鳥取県図書館協会会則第13条の4を改正。

令和2年度 定期総会報告

【日時】令和2年7月30日(木)午後1時から2時30分

【会場】鳥取県立図書館大研修室 【出席】31名 【議長】山田会長 【記録】事務局

1 報告

(1) 令和2年度人事異動等に伴う役員の退任・就任について(敬称略)

役員	新任者(氏名・所属)		前任者(氏名・所属)	
副会長	—	—	小林千春	前伯耆町立図書館長
理事	長本次郎	鳥取市立中央図書館長	田村晴夫	前鳥取市立中央図書館長
理事	西尾秀道	大山町立図書館長	船越延子	前大山町立図書館長
理事	角田有希子	南部町立図書館長	—	—
監事	新寛	町立みささ図書館長	馬野眞由美	前町立みささ図書館長
監事	福山薫	わかさ生涯学習情報館長	村山洋子	前わかさ生涯学習情報館長

(2) 令和元年度の鳥取県図書館協会が関わった事業一覧について

(3) 臨時総会の結果報告について

2 審議

- (1) 議案第1号 令和2年度人事異動等に伴う副会長の選出について
会場から立候補・推薦なし(事務局から提案)
副会長:角田有希子氏(南部町立図書館長)→全会一致で承認
- (2) 議案第2号 令和元年度事業報告案及び決算案について → 会場より意見なし
- (3) 議案第3号 令和2年度事業計画案及び予算案について
→ 会場より次の意見・質問あり。

Q	<p>(理事) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い対面による会議が開催できない場合に、理事会をリモート開催してはどうか。</p> <p>(監事他) 市町村立図書館によってインターネットの環境は異なる。会議で占有することは業務に支障が出る可能性も考えられる。</p>
A	<p>(事務局) 各館で環境が異なり難しい面もあると思われるが、会議でも導入していこうと考えている。開催については相談しながら決定していきたい。</p>
Q	<p>(理事) 県外研修会参加等助成事業について、助成対象の研修会や大会が中止またはリモート開催となることも考えられる。昨年度までは旅費や宿泊費について助成をしていたが、今年度は参加費を助成対象としてはどうか。</p> <p>(会場より参加費の助成については賛同する声が多くあがった。また、研修報告の分量の見直し、助成人数、助成費用の割合、参加申込の確認方法等を検討した上で実施してほしいとの意見もあった。)</p>
A	<p>(事務局) 助成予定総額を残すのではなく有効に活用するために、今年度は参加費を助成対象とするよう考えていきたい。会長と事務局で相談し、会員の皆様には具体的に示していきたい。</p>

- (4) 議案第4号 令和3年度以降の鳥取県図書館大会等の担当地区の変更について
→ 全会一致で承認。来年度、鳥取県図書館大会は中部地区で開催。
※ 定期総会後に予定していた研修会は都合により中止とした。

【募集】 県内図書館視察・研修会のご案内

申込締切:11月2日(月)

県内図書館視察・研修会を下記のとおり実施します(会員限定)。詳しくはホームページ(鳥取県図書館協会 > 新着情報)をご覧ください。事務局(電話 0857-26-8155)へお問い合わせください。参加をご希望の方はこの機会に入会をお願いします。

県内図書館 視察

【視察先】 岩美町立図書館、青翔開智中学校・高等学校
【日程】 令和2年11月16日(月)午後1時から午後3時50分
【定員】 20名(先着順) 【参加費】 無料

研修会

【演題】 司書養成の現場から見た図書館と司書の現状とこれから
【講師】 長岡 絵里佳 氏(鳥取短期大学 国際文化交流学科助教)
【日程】 令和2年11月16日(月)午前10時30分から正午
【会場】 鳥取県立図書館・大研修室 【定員】 40名(先着順) 【参加費】 無料

令和2年度県内図書館視察 実施要項

- 1 目的 先進的な活動を行う学校図書館、公共図書館等を視察し、図書館同士の連携のあり方や運営方法について学び、今後の各館の活動と運営に役立てる。
- 2 主催 鳥取県図書館協会
- 3 日時 令和2年11月16日(月) 午後1時から午後3時50分まで
- 4 集合場所 鳥取県立図書館 (鳥取県立図書館 尚徳町101)
- 5 集合時間 午後1時(受付開始:午後0時30分から)
- 6 視察先及び日程

	時間	視察先
集合・開会行事	13:00～13:15	鳥取県立図書館
◆バス移動	13:15～13:25	
見学①	13:30～14:10	青翔開智中学校高等学校
◆バス移動	14:15～14:45	
見学②	14:45～15:25	岩美町立図書館
◆バス移動	15:30～15:50	
解散	15:50	鳥取県立図書館

- 7 参加対象 鳥取県図書館協会の個人・施設・団体会員(施設・団体からは各1名)
- 8 交通手段 貸切バス
- 9 参加費 無料
- 10 定員 20名 ※参加は先着順。定員になり次第受付を締め切る。
- 11 申込締切 令和2年11月2日(月)
- 12 申込方法 会員向けに視察案チラシを配布する(9月上旬予定)。希望者は必要事項を記入の上、期限までに申込を行う。
- 13 その他 午前中は鳥取県図書館協会研修会を開催予定。
新型コロナウイルス感染状況等により中止とする場合は、当日の朝7時に県立図書館ホームページに情報を掲載する。

【問合せ先】鳥取県図書館協会事務局(鳥取県立図書館内) 担当:安藤・岩崎
 〒番号680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町101番地
 電話:0857-26-8155 ファクシミリ:0857-22-2996
 電子メール:andour@pref.tottori.lg.jp
 ※視察当日の連絡先:080-1934-0694(公用携帯)

令和2年度 鳥取県図書館協会研修会 開催要項

1 目的

鳥取県図書館協会は、県内の公共図書館、高専・短大・大学図書館、学校図書館及び幼稚園、保育園、読書団体等の連絡連携のもとに図書館の発展を図り、鳥取県の文化の向上に寄与することを目的とする。

そこで、会員を対象とする事業の一環として、鳥取県立図書館協会の会員の資質向上を目指し、図書館活動や読書活動をテーマとした研修会を開催する。

2 演題 「司書養成の現場から見た図書館と司書の現状とこれから」

3 講師 長岡 絵里佳 氏(鳥取短期大学 国際文化交流学科助教)

斐川町立図書館(現・出雲市立ひかわ図書館)職員として2年間勤務し、2012年鳥取短期大学助教に就任。図書館概論、生涯学習概論、学習指導と学校図書館、地域社会体験Bなどの授業を担当。専門は図書館情報学、社会教育学。鳥取県立図書館協議会委員(2014年～2018年)、全国高等学校ビブリオバトル鳥取県大会実行委員(2017～)。

主な論文『主体的な学びをはぐくむ図書館学教育の可能性 ―鳥取短期大学「図書館倶楽部」の活動を通して―』(2013)、『鳥取短期大学司書課程の現状と受講生の意識調査』(共著)(2019)

4 内容

鳥取短期大学は、鳥取県内で唯一、図書館の専門職員である「図書館司書」の資格が取得出来る機関として文部科学省より認定されています。また、平成30年度から学校司書のモデルカリキュラムが開設されました。司書・学校司書の現状と課題、実際に指導する中で見えてきた学生の意識の変化、学生が地域や社会と繋がるための取組についてお話しいただきます。

5 日時 令和2年11月16日(月) 午前10時30分～正午

6 会場 鳥取県立図書館 2階 大研修室

7 参加対象 鳥取県図書館協会会員

8 定員 40人 (先着順)

9 参加申込 必要。別添の申込書に記入の上、11月2日(月)までに申込みください。

10 申込・問合先

鳥取県図書館協会事務局(鳥取県立図書館内)研修会担当(安藤・岩崎)

〒680-0017 鳥取市尚徳町101

電話:0857-26-8155 ファクシミリ:0857-22-2996

電子メール:andour@pref.tottori.lg.jp

11 そのほか

研修会後に県内図書館視察を開催します。

研修会・県内図書館視察

令和2年11月16日(月) 10:00~15:50

- 参加対象 鳥取県図書館協会の個人・施設・団体会員限定(施設・団体からは各1名)
- 参加費 無料
- 集合場所 鳥取県立図書館 大研修室(鳥取市尚徳町101)
- 定員 研修会は40名 視察は20名(※先着順のため、お早めにお申し込みください。)
- 研修会開始時間 10:30(受付開始:10:00から)
- 県内図書館視察集合時間 13:00(受付開始:12:30から)
- 午前の研修会のみ・午後の視察のみどちらか一方の参加でもかまいません
※午前・午後とも開始時間までに鳥取県立図書館 大研修室に集合してください

研修会
定員
40名

10:30~12:00 鳥取県図書館協会研修会

「司書養成の現場から見た図書館と司書の現状とこれから」

講師 長岡 絵里佳 氏 (鳥取短期大学 国際文化交流学科助教)

【内容】鳥取短期大学は、鳥取県内で唯一、図書館の専門職員である「図書館司書」の資格が取得出来る機関として文部科学省より認定されています。また、平成30年度から学校司書のモデルカリキュラムが開設されました。司書・学校司書の現状と課題、実際に指導する中で見えてきた学生の意識の変化、学生が地域や社会と繋がるための取組についてお話しいただきます。

視察
定員
20名



午前・午後両方参加者される方は ※昼食の用意は各自でお願いします
館内には飲食スペースはありません
12:00~13:00 昼食
13:00 大研修室集合 午後はバスに乗り合わせて移動します

13:30~14:10 青翔開智中学校・高等学校

平成26年開校、7年目を迎える中高一貫校。「図書館の中に学校がある」を建築コンセプトとしています。校舎中心にラーニングセンターがあり、校内全域 wi-fi と生徒1人1台タブレットを活用して「探究」を中心に据えた教育活動を展開。

教員と司書が協働で行う授業を「探究スキルラーニング」と位置づけ、さまざまな教科で実施しています。電子書籍2種類を導入。書籍・新聞・雑誌・電子資料・webサイトなどあらゆる情報を生徒へ提供しています。



14:45~15:25 岩美町立図書館

岩美町立図書館は令和元年10月3日に建替えによるリニューアルオープンし、一新しました。これに伴い、今まで手狭だった閲覧スペースをできる限り増やし、おはなし会に活用できるスペース、自習スペースなどを新設、あわせて利用者が直接選べるように可動書架を採用。IC化による自動貸出、県内初となる読書通帳印刷機を設置し、利用者の利便性や快適さ及び職員の負担軽減に努めています。



15:50~ 鳥取県立図書館にて解散

※ 中止となる場合は、当日の朝7時に県立図書館HPに情報を掲載しますので、ご確認ください。

※ 駐車場に限りがあるため、公共交通機関での利用をお願いします。

裏面の参加申込書にて11月2日(月)までにお申し込み下さい

申	岩美町立図書館（担当：松本）
込	ファクシミリ：0857-73-1440
先	電子メール：toshokan@iwami.gr.jp

令和2年度 鳥取県図書館協会 研修会・県内図書館視察 参加申込書

- 電子メールまたはファクシミリでお申し込みください。
- 定員 研修会は40名 視察は20名です。
 ※先着順のため、お早めにお申し込みください。
 ※定員に達した場合はお断りの連絡をさせていただきます。
- 1枚の申込書で3名様までまとめてお申し込みができます。
- 施設会員・団体会員は、各1名様を対象です。

申込〆切
11月2日(月)

複数名申し込まれる場合は、代表者名をご記入下さい (代表者名)

氏名	日中の連絡先（電話番号）	研修会 参加	視察 参加
所属	会員種別 ※〇で囲んでください 個人 ・ 施設 ・ 団体		

氏名	日中の連絡先（電話番号）	研修会 参加	視察 参加
所属	会員種別 ※〇で囲んでください 個人 ・ 施設 ・ 団体		

氏名	日中の連絡先（電話番号）	研修会 参加	視察 参加
所属	会員種別 ※〇で囲んでください 個人 ・ 施設 ・ 団体		

新型コロナウイルス感染症予防について 参加者の皆様へのお願い

- ・当日はマスクの着用をお願いします。
- ・キャンセルされる場合は事前にお知らせください。
- ・発熱等、体調に不調が生じた場合、参加はご遠慮ください。
- ・参加は事前の予約制としており、お名前、連絡先等をお尋ねしています。他の参加者等に新型コロナウイルス感染者が確認された場合は、接触者として保健所等から聞き取り調査が行われる場合があります。
- ・入場時に検温を行います。発熱（37.5度が目安）がある方の参加はお断りする場合があります。
- ・三つの密（密閉、密集、密接）の回避をお願いします。
- ・こまめな手洗い、手指消毒、咳エチケットの励行をお願いします。
- ・新型コロナウイルス感染状況によっては、当日であっても中止または延期させていただく場合があります。
- ・午後は大型バス1台で移動します。席は間隔を空けて着席いただきます。

報告「県内図書館視察」

〔企画委員会〕 鳥取市立気高図書館 石井 恵子

令和2年11月16日（月）に県東部の学校・公共図書館を22名が視察しました。コロナ禍の中、視察を受け入れていただき、ありがとうございました。

■青翔開智中学校・高等学校

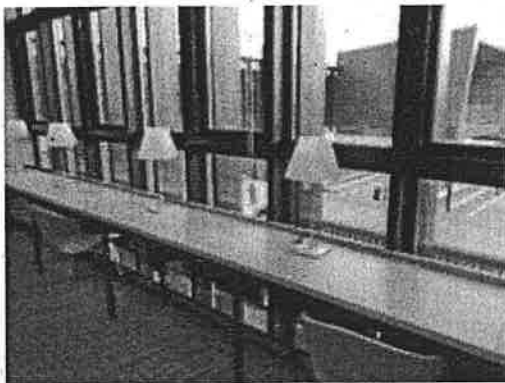
「図書館の中に学校がある」がコンセプトの青翔開智中学校・高等学校。言葉どおり学校の中央にラーニングセンター（図書館）があり、図書館以外にも各実習室の前にはその教科の関連図書が並んでいます。一人1台 iPad をもち、校内全域 Wi-Fi 完備という ICT 環境が、『いつでもどこでも情報源にアクセスして検索できる』ことを可能にし、生徒の学びをしっかりサポートしています。電子書籍も 2019 年 7 月からの「School e-Library」に加え、今年 4 月からはコロナ対策の一環として「LibrariE」も導入されました。生徒たちは、探究型学習はもちろんのこと、日常の読書にもタブレットを使いこなしています。



この学校を作るにあたり、鳥取の図書館教育は進んでいる、それならば図書館に特化した学校にしたいとの思いがあった、という校長先生の言葉が印象に残りました。ICT の時代にあっても、図書館が人と情報とをつなぐ中心であると感じ、背筋の伸びる思いでした。

■岩美町立図書館

岩美町立図書館は、中央公民館・図書館の複合施設として、昨年 10 月にオープンしたばかりの、ピカピカの図書館です。中心部分に 2 階への階段がある設計が開放的で、斬新なデザインの木製書架が、新しさと柔らかさを感じさせます。階段のわきには 1 階から 2 階までの壁一面に木製書架がしつらえてあり、今後どのような展示がされるのか楽しみです。安全装置のついた可動式書架も自由に閲覧・利用でき、書庫のない図書館となっています。



「読と食のコラボ給食」や「夜の図書館」など特色ある事業も企画されています。まちづくりは人づくりをコンセプトに、「未来に向け、まなぶ・つどう・つなぐ 創造の場」として、図書館づくりによせる熱意の感じられる図書館でした。教育長さん、館長さんの熱意と情熱で、今年はコロナ禍で見送らざるをえなかった開館 1 周年記念事業が、来年こそパワーアップして開催できますよう、今から来年の 10 月 3 日（いわみの日）が楽しみです。

令和2年度県外研修会参加費等助成事業(実績)

対象	研修会名	開催地	開催日	必要費用				一人当たり の助成金額	助成 人数	助成 総額	備考
				参加費	往復交通費 (名古屋市～)	宿泊費	その他				
1 公共・学校・ 大学等・ ボランティア等	2020年度(第106回)全国図書館大会	和歌山市	令和2年11月20 日(金)～30日 (月)配信	2,000	0	0	2,000	2,000	6	12,000	オンライン配信
2 公共	2020年度全国公共図書館研究会 サービス部門及び総合・経営部門	東大阪市	令和3年1月15 日(金)～31日 (日)配信	0	0	0	0	0	0	0	オンライン配信 (参加費無料)
3 公共	2020年度中国・四国地区 図書館地区別研修	松山市	令和2年12月8日 (火)～11日(金)	0	23,360	19,600	42,960	34,000	0	0	集合形式またはオンラ イン配信(参加費無料)
4 ボランティア等	子どもと子どもの本の講座	大阪市	任意の参加時期	2,500	12,700	10,900	26,100	12,000	0	0	集合による
5 ボランティア等	JPIC読みかきかせサポーター実践講座	横浜市	令和3年2月13日 (土)	0	33,280	21,800	55,080	44,000	0	0	集合による(いずれか1 名助成)
		福岡市	令和3年2月28日 (日)	0	38,000	21,800	59,800	48,000	0	0	
(合計)											
									6	12,000	

旅費助成の考え方
 ・参加費は前回研修の参考金額
 ・旅費は鳥取県の旅費規程の例により積算
 ・交通費は倉吉市を起点に鉄道で計算
 ・旅費+参加費のおおよそ8割を日途に計算し、上限を5万円とする。

県外研修会参加費等助成事業 研修報告

第106回全国図書館大会和歌山大会参加報告 八頭町立郡家図書館 梅田 麻梨子

第106回全国図書館大会和歌山大会「図書館の歩みとこれから—南葵から新しい時代へ想いを繋げる—」に参加させていただきました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のためWEB上で行うこととなった今大会は、予め設けられた動画公開期間（令和2年11月20日～11月30日）内に、参加者が各自で動画を視聴するという新しい生活様式に合わせた形での開催となりました。会場特有の緊張や臨場感などが無い代わりに、動画によっては字幕が用意されていたり、一時停止をしながらメモを取ることができたりと、オンライン開催のよい点を感じることができました。

今回の研修で主に視聴した動画は、第11分科会の認知症バリアフリー図書館特別検討チームによる「誰もが安心して使える図書館に—認知症と向き合う図書館の実践—」です。高齢化が進むに伴い、本町でも認知症、または軽度認知障害ではないかと感じる利用者が増加しています。情報共有が必要となる一方で、繊細な面も含んでいるため、対応の難しい問題です。図書館のできる高齢者支援、福祉支援のために役立つ知識をつけられたらと考え、こちらの分科会を選択しました。

山川みやえ氏（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻准教授）の基調講演で出た、「図書館はコミュニティのハブである」という言葉がこの分科会のキーワードだったように感じます。その後の報告では、図書館というハブを通して認知症の方が地域とつながりを持った事例や、地域で生きていくという選択を図書館が支える事例などが発表されました。図書館だけでは成し得ないことを、地域包括支援センターや認知症疾患医療センターなどの機関と連携して行っているという印象で、他機関と協力することの大切さを再認識しました。

様々な情報が集まる・多世代が集まるなどの図書館としての強みを生かし、その強みを他機関にも使ってもらい、不足している部分については他機関の持っている強みで補ってもらうため、図書館の外にも目を向けることや積極的に働きかけていくことを続けなければならないと学びました。今回の研修で得たものを昇華し、更によりサービスの提供へつなげていきたいと思えます。

※今年度全国図書館大会には、梅田さんを含め6名の会員が助成を受け参加されました。そのほかの参加者の報告は鳥取県図書館協会のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.library.pref.tottori.jp/la/>

鳥取県図書館協会>主要事業について>県外研修会参加費等助成

資料 4

第4回「本、書店、図書館にまつわるエピソード大賞」審査結果について

鳥取県図書館協会事務局

●事業の概要

実際にあった図書館や書店との関わりや、本を通じて体験したエピソードを募集し、優秀事例の表彰を行う。本、書店、図書館にまつわるエピソードを募集し公開することで、図書館や書店の利用が促進され、読書推進につながることを目的とする。

●応募総数 27編

●スケジュール

- ・募集期間：11月6日（金）～1月11日（月）
- ・審査会（一次審査会：1月27日（水） 最終審査会：2月12日（金））
- ・結果発表：審査終了後に受賞者発表・表彰状授与（3月20日（土））
受賞作品は鳥取県図書館協会のホームページへ掲載。

●審査基準

- (1) 本、書店、図書館との関りが具体的なエピソードとして表現されているか
- (2) 本、書店、図書館の魅力について、エピソードを通じてわかりやすく伝えようとしているか
- (3) エピソードを通じて得た感情や生じた心情の変化などが印象的なものであるか

●一次審査について

事務局で選考 15編に絞り込み、最終審査会へ

●最終審査について

最終審査会 大賞1編、優秀賞2編、本部門・書店部門・図書館部門3編を選出。
(今年度は小中学生部門に応募がなかったため、部門賞は3編とした。)

[審査委員]

山田 節子【審査委員長】	鳥取県図書館協会会長
網浜 聖子	鳥取県図書館協会副会長 鳥取県立図書館長
山脇 幸人	鳥取県図書館協会副会長 倉吉市立図書館長
角田 有希子	鳥取県図書館協会副会長 南部町立図書館長
古泉 淳夫	鳥取県図書館協会理事 鳥取県書店商業組合理事長
長石 彰	鳥取県図書館協会理事 鳥取県学校図書館協議会副会長

●審査結果

	受賞者	タイトル
大賞	櫻井 美咲 さん	友人と書店
優秀賞	山根 裕子 さん	私に「本」を教えてくれた恩人 (利用した図書館：日野町図書館)
優秀賞	柿本 陽菜 さん	本は友だち
本部門	岡田 静香 さん	絵本のよみきかせがくれるもの
書店部門賞	芳賀 ひとみ さん	とっとりからシブヤ NYへ
図書館部門賞	衣笠 隆昌 さん	餅は餅屋の実感 (利用した図書館：八頭町立郡家図書館)
小中学校部門賞	受賞者なし	

令和3年度 鳥取県図書館協会研修会のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛で家にいる時間が増え、一人で楽しめる読書が見直されてきました。長く減少を続ける出版物の推定販売額も、紙と電子を合わせると二年連続で微増し、読書需要は高まっています。山陰の出版業界を長くけん引してきた、永井伸和氏に、これまでの活発な活動と本に対する思いをお伺いし「本のある地域づくりのあゆみ」についてお話いただきます。

- 1 演題 「本のある地域づくりのあゆみ～本屋と図書館の間にあるもの～」
- 2 講師 永井伸和氏（認定NPO法人本の学校・顧問）
聞き手 小林隆志氏（鳥取県立図書館長）

【永井伸和】1942年生まれ。読書運動の推進や地方出版の育成を通じた、本による地域文化づくりに長年寄与。三代今井兼文のドイツの書籍業学校（現メディアキャンパス）に学ぶべきという遺志を、今井・田江・永井の孫たち世代が継ぎ、1995年米子市に本の学校と実習店舗を設立。2012年より、特定非営利活動法人「本の学校」となる。1991年にサントリー地域文化賞受賞。2009年、第57回菊池寛賞を今井書店グループと「本の学校」として受賞。

【小林隆志】1963年生まれ。2003年鳥取県立図書館ビジネス支援担当となる。支援協力課長を13年歴任。2021年鳥取県立図書館長就任。その他「ビジネス支援図書館推進協議会副理事長」

- 3 日時 令和3年6月25日（金） 午後2時40分～午後4時

12:30	13:00	14:30	14:40	15:55	16:00
受付	定期総会	休憩	研修会	閉会	

- 4 会場 米子市立図書館 2階 多目的研修室
- 5 参加対象 鳥取県図書館協会員
- 6 定員 40人
- 7 参加申込 必要。別添の申込書に記入の上、6月22日（火）までに申込みください。
- 8 申込・問合せ先
鳥取県図書館協会事務局（鳥取県立図書館内）研修会担当（安藤・松尾）
〒680-0017 鳥取市尚徳町101
電話：0857-26-8155 ファクシミリ：0857-22-2996
電子メール：andour@pref.tottori.lg.jp
- 9 その他
研修会は定期総会終了後に開催します。
予定時刻より多少前後することがありますのでご了承ください。

■感染症対策のお願い

熱のある方、体調のすぐれない方は、参加を控えていただくようお願いいたします。
会場で検温を行います。マスクの着用をお願いいたします。
会場に消毒用アルコールを設置します。手指消毒をしていただくようお願いいたします。
会場の換気、距離を確保した座席の配置を行います。

令和3年度 鳥取県図書館協会 総会・研修会申込書

【申込・問合せ先】 鳥取県図書館協会事務局（鳥取県立図書館内） 担当 三田・安藤・松尾
 電話：0857-26-8155 FAX：0857-22-2996
 メールアドレス：andour@pref.tottori.lg.jp 申込締切 令和3年6月22日（火）

所 属・役 職 ※正式名称をご記入ください 例：〇〇町立図書館 司書	氏名	総会 参加	研修会 参加
(記入例) 鳥取県立図書館 司書 (電話連絡先 0857-26-8155)	図書館太郎	○	○
(電話連絡先)			
(電話連絡先)			
(電話連絡先)			
(電話連絡先)			
(電話連絡先)			
(電話連絡先)			
(電話連絡先)			

※応募者多数の場合は先着順となります。
 定員に達した場合はお断りの連絡をさせていただきます。

第26回 鳥取県図書館大会 開催要項

- 1 大会テーマ：「図書館はカラフルな学びの場～多様なニーズに応えるために」
 2 主 催：鳥取県図書館協会
 3 共 催：鳥取県公共図書館協議会 鳥取県学校図書館協議会 鳥取県書店商業組合 鳥取県立図書館
 4 後 援：公益社団法人 日本図書館協会
 5 期 日：令和3年8月3日（火）
 6 会 場：倉吉未来中心 小ホール（倉吉市駄経寺町 212-5 電話：0858-23-5390）

7 内 容

(1) 開会行事

挨拶：鳥取県図書館協会 会長 山田 節子
 鳥取県教育委員会 教育長 足羽 英樹
 倉吉市教育委員会 教育長 小椋 博幸

(2) 記念講演

演題：「図書館がカラフルな学びの場になるために図書館員ができること」
 講師：松田ユリ子 さん（神奈川県立新羽高等学校学校司書・NPO 法人パノラマ理事）

(3) 事例発表

- (ア) 『マタニティ・ファーストブックの取り組み～生まれてくる赤ちゃんとお母さんへ～』
 発表者：北栄町図書館 館長 中野智子
 (イ) 『探究する力をつける鳥東高の図書館活用』
 発表者：鳥取東高等学校 司書教諭 三好明美
 (ウ) 『ありんこの歩みと仲間の絆』
 発表者：音訳ボランティアグループ「ありんこ」 代表 廣谷静枝

(4) パネル展示

各図書館、施設等の取り組みの紹介展示 場所：未来中心小ホール前
 倉吉市立図書館、湯梨浜町立図書館、町立みささ図書館、北栄町図書館、琴浦町図書館、
 鳥取看護大学・鳥取短期大学付属図書館、鳥取市立用瀬図書館、岩美町立図書館、
 ちえの森ちづ図書館、南部町立法勝寺図書館、鳥取県高等学校図書館教育研究会 中部支部、
 鳥取県立境高等学校、倉吉市立上小鴨小学校、鳥取県立琴の浦特別支援学校、
 男女共同参画センター「よりん彩」、鳥取県立図書館、鳥取県図書館協会

8 日 程

10:00 10:30 10:45 12:15 13:30 15:00

受付	開会行事	記念講演	休憩	事例発表
----	------	------	----	------

- ※1 手話通訳は、小ホールで開催される全体会・事例発表で終日実施。
 ※2 新型コロナウイルス感染状況によっては、当日であっても開催方法あるいは内容を変更する場合があります。開催方法の変更や中止などの告知は当日の朝、7時を目途に県立図書館のホームページ上に掲載する予定。

- 9 参加対象 県民のみなさん、県内公共図書館・公民館図書室関係者、県内学校図書館関係者、幼稚園・保育所関係者、家庭文庫・読み聞かせボランティア等関係者
- 10 参加費 鳥取県図書館協会の会員は無料（当日、入会もできます）
会員外で資料が必要な方は500円（要事前申込）
※資料は鳥取県立図書館ホームページの鳥取県図書館協会のページに掲載
- 11 定員 会場参加150名（小ホールの定員310名の50%）
オンライン参加
（受信可能な端末最大100台まで・県内図書館等が設置するサテライト会場及び個人の視聴）
- 12 開催方法 会場参加（人数制限）とオンライン参加
※3 オンラインはZoomで実施予定。申込時にはメールアドレスが必要。
- 13 申込締切 7月23日（金・祝）
- 14 問合せ先・申込先
【問合せ先】鳥取県図書館協会事務局（鳥取県立図書館内）
電話：0857-26-8155 FAX：0857-22-2996
【申込先】第26回鳥取県図書館大会実行委員会事務局（倉吉市立図書館内）
〒682-0816 倉吉市駄経寺町187-1
FAX：0858-47-1180
E-mail】 library@city.kurayoshi.lg.jp
- 15 その他 手話通訳あり

図書館はカラフルな学びの場

～多様なニーズに応えるために～

日時

令和3年8月3日(火) 10:30～15:00(受付 10:00～)

場所

倉吉未来中心 小ホール

(倉吉市駄経寺町 212-5 ☎0858-23-5390)

参加費

鳥取県図書館協会会員:無料(当日入会もできます)
 会員外:資料が必要な方は500円(要事前申込)
 ※資料は鳥取県立図書館ホームページで公開します。
 必要の方はダウンロードして印刷し、ご持参ください。
 ただし、会員外で当日資料が必要な方は資料代として500円
 いただきます。

要申込み

【会場参加】

定員150名

※会場手話通訳あり

【オンライン参加】

受信可能な端末

最大100台まで

◆記念講演◆ 10:45～12:15

演題:図書館がカラフルな学びの場になるために図書館員ができること

講師:松田ユリ子(神奈川県立新羽高等学校 学校司書)

【プロフィール】

これまで神奈川県立高校6校の学校図書館に勤務。

法政大学兼任講師。NPO法人パノラマ理事。

主な著書に『学校図書館はカラフルな学びの場』(ペリかん社, 2018)、

共訳書に『学校図書館をハックする: 学びのハブになるための10の方法』

(新評論, 2021)がある。



◆事例発表◆ 13:30～15:00

マタニティ・ファーストブックの取り組み

～生まれてくる赤ちゃんとお母さんへ～

【発表者】中野智子(北栄町図書館 館長)

探究する力をつける鳥東高の図書館活用

【発表者】三好明美(鳥取東高等学校 司書教諭)

ありんこの歩みと仲間の絆

【発表者】廣谷静枝

(音訳ボランティアグループ「ありんこ」代表)

【お問合わせ】

※問合わせ先と申込み先が異なりますのでご注意ください。

鳥取県図書館協会事務局(鳥取県立図書館内)

〒680-0017 鳥取市尚徳町101番地 電話:0857-26-8155 FAX:0857-22-2996

◆パネル展示◆

【場所:倉吉未来中心小ホール前】

各館・施設等の先進的・特徴的な取り組みを紹介します!

- 市町村立図書館の魅力的な活動
- 子供の読書活動優秀実践校の取り組み
- 中部地区の高校生が図書館を取材して作成した冊子「行ってみよう!中部の図書館」について
- 「とっとりデジタルコレクション」について
- 鳥取県図書館協会の取り組み

など

※集合参加やリモートなどの開催方法については、1週間前に鳥取県立図書館のホームページに掲載してお知らせします。

※新型コロナウイルス感染状況や大型台風の接近など大会の開催が危ぶまれる場合、当日であっても中止あるいは内容を変更することがあります。

詳細については、当日の朝7時を目途に県立図書館のホームページ上で対応を告知する予定です。

第 26 回 鳥取県図書館大会 参加申込書

- ◆参加費(資料代)は、鳥取県図書館協会の個人会員、団体・施設会員(各1名まで)は無料です。
当日、協会へ入会された方も無料となります。「当日入会希望」に○印をお付け下さい。
資料を印刷して会場に持ち込まれる方、オンラインで参加される方も無料となります。
- ◆オンライン参加を希望される方は、メールアドレスをご記入ください。連絡事項、参加 URL を7月27日(火)にメールでお送りする予定です。期日にメールが送られてこない場合は鳥取県立図書館までご連絡ください。
- ◆集合参加やリモートなどの開催方法については、1週間前に鳥取県立図書館のホームページに掲載してお知らせします。
- ◆新型コロナウイルス感染症や天候悪化などで大会の開催が危ぶまれる場合には、当日の朝7時を目途に県立図書館のホームページ上で対応を告知する予定です。

氏名	会員 種 別	個人会員	参 加 方 法	会場参加	資料	必要
		団体・施設会員				不要
当日入会希望		オンライン参加				
会員外						
電話番号	メールアドレス(オンライン参加の場合)					

氏名	会員 種 別	個人会員	参 加 方 法	会場参加	資料	必要
		団体・施設会員				不要
当日入会希望		オンライン参加				
会員外						
電話番号	メールアドレス(オンライン参加の場合)					

氏名	会員 種 別	個人会員	参 加 方 法	会場参加	資料	必要
		団体・施設会員				不要
当日入会希望		オンライン参加				
会員外						
電話番号	メールアドレス(オンライン参加の場合)					

※申込みについて
FAX、E-mail、または郵送にて
7月23日(金・祝)までにお申し込みください。
【申込み先】鳥取県図書館大会実行委員会事務局
(倉吉市立図書館)
【所在地】〒682-0816
倉吉市駄経寺町 187-1
【FAX】(0858) 47-1180
【E-mail】library@city.kurayoshi.lg.jp

- ◆参加される皆様へのお願い◆
- ・発熱等、体調に不調が生じた場合、参加はご遠慮ください。
 - ・このイベントは事前申込み制としており、お名前、連絡先等をお尋ねしております。
他の参加者に新型コロナウイルス感染者が確認された場合は、接触者として保健所等から聞き取り調査が行われる場合があります。
 - ・入場時に検温を行います。発熱(37.5度が目安)がある方の参加はお断りします。
 - ・三つの密(密閉・密集、密接)の回避をお願いします。
 - ・マスクの着用をお願いします。
 - ・こまめな手洗い、手指消毒、咳エチケットの励行をお願いします。

令和3年度 県外研修会参加費等助成事業 助成候補研修会(案)

対象	研修会名	開催地	R	必要費用			一人当たりの助成金額	助成予定人数	助成予定総額	備考
				参加費	往復交通費(倉吉市～)	宿泊費				
1 公共・学校・大学等・ボランティア等	2021年度(第107回)全国図書館大会	山梨市	11/11(木)・12(金)	4,000	0	0	2,000	15	30,000	
2 公共・学校・大学等・ボランティア等	第23回図書館総合展	横浜市	11/9(火)～11(木)頃	0	37,960	21,800	50,000	1	50,000	2泊3日で計算
3 学校	中国地区学校図書館研究大会	広島市	11/4(木)・5(金)	4,500	14,710	10,900	24,080	1	24,080	隔年実施(1泊2日で計)
4 公共	2021年度中国・四国地区図書館地区別研修	鳥取市	12月14日(火)～17日(金)	0	0	0	0	0	0	鳥取県内で開催されるため、助成対象より除外する
5 公共	2021年度全国公共図書館研究集会 児童・青少年部門	盛岡市	11/25(木)・26(金)	3,000	63,020	19,600	50,000	1	50,000	隔年実施(2泊3日で計)
6 公共	2021年度全国公共図書館研究集会 サービス部門及び総合・経営部門	福岡市	11/22日(月)	3,000	36,360	0	31,488	1	31,488	
7 ボランティア等	子どもと子どもの本の講座	大阪市	任意の参加時期	2,500	12,700	0	12,160	1	12,160	
8 公共	ビジネスライブラリアン講習会	—	—	30,000	0	0	24,000	1	24,000	
9 ボランティア等	JPIC読み聞かせサポーター実践講座	各地	7月から随時開催	2,000	(開催会場により異なる)			1	—	参加費は1講座2000円
							(合計)	22	221,728	

旅費助成の考え方

- ・参加費は前回研修の参考金額
- ・旅費は鳥取県の旅費規程の例により積算
- ・交通費は倉吉市を起点に鉄道で計算
- ・旅費＋参加費のおおよそ8割を目途に計算し、上限を5万円とする。

中学生ポップ コンテスト

募集期間

2020.8.3 (月)

9.30 (水)

(消印有効)

~本との出会いが未来をつくる~

中学生の皆さんから「本のポップ」を募集します！
(ポップ…書店の店頭等で見られる、短い文で本の内容や魅力を伝えるカード)

自由図書枠

好きな本や、
家族・友だちにも読んでほしい
本のポップを作って、その本の魅力を伝えて
ください！

好きな本の魅力を
みんなに知って
もらおう！



※昨年度の優秀作品の一例です

推薦図書枠

本のプロである書店の方たちに、中学生のみなさんにぜひ読んでほしい！と考える本を推薦していただきました。この中で気に入った本を読んで感じた魅力をポップで表現してください！

1



ぼくはイエローでホワイト
で、ちょっとブルー

プレイディみかこ / 著

©「ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー」プレイディみかこ(著) / 新潮社刊

イギリスの中学校に通う男の子が、日常で経験する問題に向き合い、考え、行動する。悩むのもとまどうのも間違えるのも、悪いことじゃない。

2



弱虫日記

足立紳 / 著

©「弱虫日記」足立紳(著) / 講談社刊

自分に自信がない主人公、瞬。嫌々通わされている塾で、友達へのイジメを見て見ぬふりをしてしまった。自分を変えようと悩む、家族と友情の物語。

★著者は鳥取出身で、小説の舞台も鳥取です。

優秀賞の賞品は、
図書カード (2,000 円分) !

鳥取県書店商業組合特別賞の
賞品もあるよ!



応募要領

1) 募集区分

以下のいずれかの区分の本1冊を読んでポップを作成して応募してください。

区分

自由図書枠：学校図書館、県立・市町村立図書館、公民館等にある本で、他の人にも読んでほしい本（小学生以下の子どもやその保護者等を対象とした絵本、児童書等を含みます）※雑誌・コミックスは除きます。

推薦図書枠：書店（鳥取県書店商業組合）が中学生の皆さんにおすすめする本

2) 応募資格

鳥取県内の中学校、義務教育学校後期課程、特別支援学校中学部の生徒

3) 応募数

いずれの区分も1人1点（複数作品の応募も可能ですが、応募いただいた複数の作品が優秀賞候補となった場合は、いずれか1点のみを優秀賞とします。）

4) ポップの規格

【紙のサイズ等】…はがき程度（10 cm × 15 cm）の大きさ、画用紙程度の厚さ

【イラスト・画材等】…自由（イラストは審査の対象ではありません。）

5) 応募方法

ポップの裏面に「応募票」を貼付して郵送してください。

■ 優秀賞

区分	自由図書枠	自由と推薦あわせて	(副賞)
	推薦図書枠	30 作品程度	図書カード (2,000 円分)

優秀賞受賞作品のうち、3～5 作品程度を「鳥取県書店商業組合特別賞」として選定し、別途副賞（図書カード 1,000 円分）を交付するほか、書店の販売促進用ポップとして一定期間活用する予定です。

応募にあたっての留意事項

- 応募作品は未発表のオリジナル作品に限ります。
- 表紙デザイン・帯・挿絵や既存のキャラクターなど、著作権を侵害する恐れのあるイラスト・文章は使用しないでください。
- 鳥取県教育委員会が設けた選考会において選考し、優秀賞を決定します。優秀賞に選ばれた場合のみ、在籍する学校を通してお知らせします。結果の公表は、11～12 月頃の予定です。
- 応募作品に関する著作権は、鳥取県教育委員会に帰属するものとし、鳥取県教育委員会のホームページや各種啓発等において活用することがあります。
- 応募作品は、審査会終了後に在籍する学校あてに返却します。ただし、優秀賞受賞作品については展示等終了後に返却します。（3 月頃）
- 応募者の個人情報は、本コンテストに関するものにのみ使用します。
- 優秀賞受賞者の所属学校名、学年及び氏名は鳥取県教育委員会のホームページ等に掲載するとともに、報道機関等に情報提供します。

★過去のコンテストの内容、ポップの作成ポイントや考え方について県社会教育課ホームページへ掲載していますので、参考にご覧ください。URL は以下のとおりです。

中学生ポップコンテスト URL <http://www.pref.tottori.lg.jp/pop/>

応募

問合せ先／郵送先

* 選考過程についてはお答えできません

〒680-8570（所在地記載不要）

鳥取県教育委員会事務局

社会教育課

TEL 0857-26-7943

FAX 0857-26-8175

✉ shakaikyouiku@pref.tottori.lg.jp

右の応募票に必要な事項を正確に記入し、作品の裏面に貼って封筒に入れて応募してください。



応募票

1	ポップをつくった本 (いずれかに囲み、自由図書の場合は本のタイトルと、作者名を記入)	<input type="checkbox"/> 自由図書	タイトル { _____ } 作者名 { _____ }
		<input type="checkbox"/> 推薦図書	<input type="checkbox"/> ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー (プレイディみかこ/著) <input type="checkbox"/> 弱虫日記 (足立紳/著)
2	学校名 (学年)	(_____) 年	
3	ふりがな		
3	氏名		
4	この本を選んだ理由 (近いものを選んでください)	<input type="checkbox"/> 学校の先生や家族からすすめられたから <input type="checkbox"/> 自分が好きな本だから <input type="checkbox"/> 推薦図書に興味をもったから <input type="checkbox"/> その他 (_____)	

	役 職	氏 名	備 考	
1	業務執行権を有する理事	理事長	植松 貞夫	
2		副理事長	鈴木 隆	※
3		専務理事兼事務局長	海老根 裕	※
4		専務理事	高橋 正名	※
5		常務理事兼総務部長	岡部 幸祐	
6		常務理事	曾木 聡子	
7			成瀬 雅人	
8			西村 七夫	※

	地 区	氏 名	備 考	
9	一般理事A	北日本	平形 ひろみ	※
10		東海北陸	山本 昭和	※
11		近畿	巽 照子	※
12		中国四国	齋藤 明彦	※
13		九州	末次 健太郎	※

	推薦部会・国会図書館	氏 名	備 考	
14	一般理事B	公共図書館部会	中山 勝文	※
15		大学図書館部会	松本 和子	※
16		短大・高専図書館部会	松尾 昇治	※
17		学校図書館部会	高橋 恵美子	※
18		専門図書館部会	深水 浩司	※
19		図書館情報学教育部会	大谷 康晴	※
20		国立国会図書館	大嶋 薫	※

	役 職	氏 名	備 考
1	監事	小畑 輝海	※
2		中山 司朗	※
3		松本 香	※

※重任

